

「暮らし・福祉を守る」自治体本来の仕事をすすめる市政へ 新たな市議団でスタートします

みなさんの思いを受けとめて
頑張る4年間へ



上野みえこ

7期目も議会へ送っていただくことができました。みなさまの思いをしっかり受け止め、議会へ届けていきたいと思えます。

この間、3年も続いてきたコロナ禍に、止まらない物価の高騰、「暮らしを守ってほしい」という切羽詰まった声がたくさん寄せられています。庁舎建替え・都市高速のような大型ハコモノ・インフラはやめて、自治体本来の仕事である「住民福祉の向上」に努める熊本市政へ、全力投球です。

東区で新たな市議団メンバーとなったいせり栄次さんと力を合わせて、精一杯頑張っていく決意です。

どうぞよろしくお願いいたします。

市政のチェック役として



いせり栄次

東区で4期16年間頑張ってきたなすまどか議員の議席を引き継ぐことになったいせり栄次です。よろしくお願ひ致します。

この間訴えてきた①異常な物価高から市民生活を守る、大型開発・箱もの行政から市民生活優先の予算への転換を図る、特に高すぎる国保料、介護保険の負担軽減、子育て支援、高齢者の補聴器助成などに全力を上げる。②安心、安全な命の水・地下水を次世代にしっかりつなげていく。③健軍駐屯地、西部方面総監部の指令室地下シェルター化など、郷土くまもとが戦場になる準備をしている岸田内閣へ「ノー」の審判を下す。④旧統一協会と自民党との癒着、政治のゆがみをきっぱりとたたきつぶすなど、実現に頑張ります。議会のチェック役としての役割をきっぱり果たし、ぶれずに市民のみなさんの声を市政に届けていきます。

東区でなすまどか議員が勇退し、いせり栄次議員がメンバーに加わります。守った2議席で引き続き日本共産党市議団として活動していきます。

16年間ありがとうございました なすまどか

今月をもって議員を勇退します。4期16年間のご指導やご支援に心から感謝申し上げます。

様々な生活相談、地域の方々との対話、議会活動、毎週の議会だより作成、市政報告会など多岐にわたる議員活動の土台に「市民の困難や悩みを軽減すること」を貫いて活動してきました。

市立産院の廃止、市町村合併と政令指定都市移行、熊本駅や桜町再開発、高額な国民健康保険料、介護保険の問題、子育て・教育支援などなど次々に問われる市政の課題に対し、①当事者の声を聴くこと、②徹底的に学ぶこと、③どう連帯や共感を広げるのかなど、私なりに悩みながら課題に向き合ってきました。一度しかない人生ですが、大変貴重な時間を送ることができたと思います。

東区における日本共産党の議席は、いせり栄次さんに引き継ぐことが出来ました。今後は、まずは体をしっかり治し、一市民として市政の課題に向き合い、できることに精一杯取り組む決意です。

日本共産党

熊本市議会だより

熊本市中央区手取本町1-1
発行：日本共産党熊本市議

NO. 1318
2023年4月16日号
電話 328-2656
FAX 359-5047

メール：kumamsu@gamma.ocn.ne.jp

HP：共産党 熊本市議団



検索

